

様式2 短期保全計画表

(金額単位：千円)

対策内容	H30年度	R1	2	3	4	5	6	7	8	9
	築後31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
点検・診断			○			○			○	
修繕	屋上防水、建物劣化調査	外壁補修、衛生設備劣化調査		機械式駐車装置、トイレ壁面	屋内排水設備	(実施中) 機械式駐車装置、消防設備、電力量計	(予定) エレベーター	(予定) 衛生器具設備、屋内給水設備、屋内・屋外排水設備	(予定) 空調機器、換気設備	(予定) 機械式駐車装置
耐震化(非構造部材)										
更新			窓枠・窓ガラス		電気設備					
建替										
集約化・複合化										
機能転換・用途変更										
廃止・撤去										
計	13,824	38,448	30,312	18,171	23,288	—	—	—	—	—

記入方法

- 概ね10年間の年度ごとの具体的対策内容(対象部位・工事種別等)と概算費用を記入する。(点検・診断は実施年度に○印のみ記入)
- 修繕(事後保全・予防保全)について、時期及び費用が特定できない場合は、各年度の概算費用として、築後年数に応じた下記単価を延べ面積に乗じた額を記入する。

築後年数	10年未満	10～20年未満	20～30年未満	30～40年未満	40年以上
m ² あたり費用(円)	151	1,098	1,635	2,213	2,448